

平成 2 3 年度 事業報告書

(平成 2 3 年 4 月 1 日から平成 2 4 年 3 月 3 1 日まで)

学校法人 湊川相野学園

1 法人の概要

1 建学の精神

本学園の教育は、校祖、幸田たま女史の何事にもくじけぬ不撓不屈の湊川精神と、誠を持って貫き通す強い意志の力とを基本とする。

平和を尊び、高い特性と、健全な身体を備え、新時代を即応できる知性や技術を身につけた、有為な社会人を育成する。

2 学園教育目標

- ・ 創意創造の精神

日々新たにまた日に新たなる意欲をもとに、科学心を啓培し

- ・ 誠実不壊の信念

和敬協調、自律自修の信念をもって、挙措清楚に意志凜然と

- ・ 全人的人格形成

高邁なる英知、豊かな情操を涵養して、心身を琢磨し、清く正しく強い、時代に適応できる有為な社会人を育成したい。

3 設置する短期大学・高等学校・幼稚園・保育園の名称及び所在地

(1) 湊川短期大学

(人間生活学科・専攻科健康教育専攻・幼児教育保育学科・専攻科幼児教育専攻)

〒669-1342 兵庫県三田市四ツ辻1430

(2) 三田松聖高等学校(普通科・特進コース・総合コース)

〒669-1342 兵庫県三田市四ツ辻1430

(3) 湊川短期大学附属西舞子幼稚園

〒655-0043 兵庫県神戸市垂水区南多聞台5丁目8-1

(4) 湊川短期大学附属神陵台幼稚園

〒655-0041 兵庫県神戸市垂水区神陵台5丁目8-6

(5) 湊川短期大学附属北摂第一幼稚園(幼稚園型認定こども園)平成23年4月1日認可

〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘4丁目10番

(6) 湊川短期大学附属北摂中央幼稚園

〒669-1322 兵庫県三田市すずかけ台2丁目16番

(7) 湊川短期大学附属北摂学園幼稚園

〒669-1337 兵庫県三田市学園7丁目1-3

(8) 湊川短期大学附属キッズポート保育園

〒669-1322 兵庫県三田市すずかけ台2丁目16番

4 役員・評議員の概要

【役 員】

理 事	理 事 長	浅 井 祐 子	監 事	監 事	下山隆一郎
	常務理事	小 室 烈 生		監 事	山野上素充
	常任理事	堀 忍			(2 名)
	常任理事	大 前 衛			
	常任理事	齋 藤 孔 孝			
	常任理事	本庄佐恵子			
	理 事	預 り 雅 憲			
	理 事	柳 田 昌 三			
	理 事	小 林 常 郎			
	理 事	福 本 妙 子			
	理 事	高 尾 裕 子			
		(1 1 名)			

【評議員】

評議員	評 議 員	浅 井 祐 子	評 議 員	大 西 則 夫
	評 議 員	小 室 烈 生	評 議 員	大 森 雅 人
	評 議 員	堀 忍	評 議 員	藤 田 健 一
	評 議 員	大 前 衛	評 議 員	簀 田 榮 男
	評 議 員	齋 藤 孔 孝	評 議 員	藤 本 ま り 子
	評 議 員	本庄佐恵子	評 議 員	大 北 一 也
	評 議 員	中 島 啓 子	評 議 員	射 場 順 平
	評 議 員	上 月 康 代	評 議 員	柳 田 昌 三
	評 議 員	久 保 隆	評 議 員	預 り 雅 憲
	評 議 員	中 里 博	評 議 員	尾 崎 忠 司
	評 議 員	原口富美子	評 議 員	田 仲 正 之
	評 議 員	若 嶋 清 人	評 議 員	高 尾 裕 子
				(2 4 名)

5 設置する学科等の名称及び募集定員と学生・生徒・園児、教職員数

(1) 湊川短期大学

湊川短期大学	募 集 定	収 容 定	学 生 数	教 員 数		職 員 数	
				専任	非常勤	専任	非常勤
人 間 生 活 学 科	80	160	161	13	27	5	5
幼児教育保育学科	100	200	157	14	17	9	2
専攻科健康教育専攻	10	20	12				
専攻科幼児教育専攻	20	40	14				
合 計	210	420	344	27	44	14	7

(2) 三田松聖高等学校

三田松聖高等学校	募 集 定	学 則 定	生 徒 数	教 員 数		職 員 数	
				専任	非常勤	専任	非常勤
特 進 コ ー ス			60				
総 合 コ ー ス			940				
合 計	210	270	1000	47	16	8	1

(3) 湊川短期大学附属幼稚園

	募 集 定	認 可 定	園 児 数	教 員 数		職 員 数	
				専任	非常勤	専任	非常勤
西 舞 子 幼 稚 園	70		151	10	6	0	2
神 陵 台 幼 稚 園	62		154	11	3	0	1
北 摂 第 一 幼 稚 園	110		191	8	7	1	3
北 摂 中 央 幼 稚 園	100		260	12	10	0	6
北 摂 学 園 幼 稚 園	85		78	6	6	0	7
合 計	427		834	47	32	1	19

(4) 湊川短期大学附属保育園

	募 集 定	収 容 定	園 児 数	保 育 士 数		職 員 数	
				専任	非常勤	専任	非常勤
キッズポート保育園	17	70	77	15	6	2	5
合 計	17	70	77	15	6	2	5

※ 学生・生徒・園児・教職員数2011年(平成23年)5月1日現在

2 主な事業の目的・計画および進捗状況

湊川短期大学

(1) 学内事業

① 免許・資格の取得状況について

平成23年度の実績は、養護教諭二種免許取得26名、介護福祉士資格取得31名、幼稚園教諭二種免許取得63名、養護教諭一種免許取得6名、幼稚園教諭一種免許取得9名、保育士資格取得61名であった。また、①フードスペシャリスト取得2名、②フードサイエンティスト取得10名、③情報処理士取得40名、④医療管理秘書士取得38名、⑤病歴記録管理士取得38名、⑥レクリエーションインストラクター取得32名、⑦ピアヘルパー取得128名、⑧カウンセリング実務士15名であった。本年度も、実績を上げるように指導している。

② GPA値による成績優秀者の表彰制度実施一校祖幸田たま賞、学長賞一について

平成23年度の校祖幸田たま賞の受賞は、人間健康1名・生活福祉1名、幼児教育保育学科1名であった。平成23年度後期の成績優秀者表彰(学長賞)は、人間健康3名、生活福祉3名、幼児教育保育学科4名であった。

③ 実習について

実習は、免許・資格取得に欠かせないものである。例えば介護福祉士の資格をとるためには、介護実習(実習Ⅰ-①・実習Ⅰ-②・実習Ⅱ)をクリアする必要がある、実習Ⅱが修了しないと次に進めない。それぞれの免許、資格取得のために養護実習、臨床実習、幼稚園教育実習、施設実習、保育実習が計画され、実施される。

④ 高等学校への大学講師派遣等高大連携について

高等学校への本学教員派遣による出前授業について、専任教員全員の専門分野を活かした出前授業内容の一覧表を作成し、県立氷上高等学校や県立有馬高等学校(定時制)県立篠山鳳鳴高等学校、県立西宮南高等学校へ講師派遣による出前授業を実施した。また、従来から県立三田祥雲館高等学校の授業には主として生活福祉専攻の教員を派遣して教育支援を実施している。

(2) 研究事業

① 平成21年度に愛知学泉短期大学と相互評価を実施し、平成22年度にその報告書を刊行した。平成23年度は、主にその評価結果を踏まえての自己点検評価を行い、平成24年5月に報告書を刊行する予定である。

② 専攻科(健康教育専攻・幼児教育専攻)の充実

幼児教育保育学科の専攻科を開設して平成23年度で8年目になる。2年生9名、1年生5名が在籍した。また、人間健康専攻の専攻科を開設して平成23年度で5年目になる2年生6名、1年生6名が在籍した。二つの専攻科を充実させるべく専攻科会議を定期的に行い、研究協議している。

③ 研究紀要の発刊について

研究紀要の原稿を学内に求め、年1回発刊しており、広く教員の研究発表の場になっている。常勤に限らず、非常勤講師の投稿にも門戸を開いている。平成23年度は非常勤講師1名、非常勤カウンセラー1名、専攻科学生1名、その他1名が共著者として投稿した。平成24年の1月に第48集を発刊した。

④ 平成16年度から本格的にFD（教育改善）研修に取り組んできた。各教員の教育力向上のため、学生の授業評価を真摯に受け止め、各学科会での研修会を実施しているが、公開研究授業の実施に向けての取り組みを始めている。

⑤ 平成23年度科学研究費補助金において、教員1名の採択があり（基盤研究C）、研究を行った。また、他に1名が他大学の教員との研究分担者となった。

（3） 国際交流

カンタベリースポーツアンドマネジメントカレッジ（ニュージーランド）及び驪州大学（韓国）と教育交流協定を締結している。驪州大学との協定により、驪州大学の観光日本語科1年生33人を、10月～12月までの8週間、日本語研修生として受け入れた。

日本語や日本文化の研修だけではなく、本学学生との交流や三田市民の家庭へのホームビジット等の実施によって成果をあげた。

（4） 課外事業

① 介護技術講習会の実施について

平成23年度で8年目になる介護技術講習会を、近隣の施設の要望に応じて、2回実施した。（1回定員32人）

② 地域支援教育事業（市民大学・出前講座等）について

地域支援教育事業としては、市民大学が上げられる。平成23年度で23年目を数え、毎年1回実施している。受講者の中には、連続して何年も参加してくださる人も多い。平成23年度も8月から9月にかけて4講座実施した。

出前講座は、地域に貢献する短大であると位置づけ実施している。毎年三田市高齢者大学OB会（三九会）に、本学から年間9～10人の教員が講師を務めている。

他に、科目等履修生・聴講生の受け入れ、図書館の開放、第一体育館の開放、三田まつりへの協力、国際交流協会への支援、丹波青い鳥学級（視覚障害者社会学級）との交流などを行っている。

③ 教育相談活動について

教育相談については、学内のみならず、地域の方の利用もできるように門戸を開き、教育相談実践研究センターとして活動しており、平成23年度は本学附属幼稚園の発達相談員（カウンセラー）と幼稚園教員との合同研修会を実施した。

④ JICA研修員の施設見学

受け入れの計画をしていたが、震災と福島原子力発電所事故のため、研修が取り止められた。

三田松聖高等学校

(1) 学校運営の改革・改善

① 男女共学化の推進

近年、少子化等の影響により、本校においても入学志願者数が減少傾向にあったことから、平成16年度に男女共学化を発足させた。この結果、入学志願者数は、次のように増加してきており、他府県からの受験も増加している。

()は男子数

(毎年5月1日現在、単位：人)

年度	募集定員	志願者数	入学者数	全生徒数	1年	2年	3年
H18年度	210(40)	1,348(534)	318(138)	812(269)	319	218	275
H19年度	210(60)	1,618(706)	348(171)	827(346)	349	279	199
H20年度	210(60)	1,706(857)	377(216)	949(485)	377	316	256
H21年度	210(60)	1,689(837)	311(168)	915(485)	311	320	284
H22年度	210(60)	1,717(881)	370(242)	957(570)	370	285	302
H23年度	210(60)	1,815(990)	382(242)	1,000(616)	383	346	271

② コース制導入による教育課程の再編

平成15年度から“特別進学コース”と“総合コース”を設置した。

()はクラス数

(毎年5月1日現在、単位：人)

年度	特進コース	総合コース
平成18年度	66(3)	746(19)
平成19年度	74(3)	753(19)
平成20年度	80(3)	869(21)
平成21年度	69(3)	846(21)
平成22年度	65(3)	892(22)
平成23年度	60(3)	940(24)

③ 本校と短大、幼稚園との連携

幼児教育等の講義・実習を履修

(2) 特色ある教育の実施

特進コースにおいては、特に、有名私立大学よりさらに上位校を目指す生徒に対し、2年次から文・理両コースに分けて、少人数クラスでの授業を実施している。

また、特進及び総合の両コースにおいては、サテライン及びeラーニングによる授業を展開し、生徒の学力向上と本校の進学率の向上を図っている。

そのほか、他校にない特色として、茶道を正課教育に取り入れている。また、24年度より、本学園の幼稚園との連携も視野に入れた、総合学習における農園実習など、新たな事業の展開を図る。

(3) 平成23年度の主な行事

4月8日	入学式
6月10日・11日	松聖祭（文化の部）
6月14日	〃（体育の部）
8月1日・23日	学校見学会
8月29日～31日	兵庫県私立中学・高等学校連合会主催 第6回兵庫私立中学・高等学校展（合同説明会）大丸神戸店
1月15日～20日	2年生 ハワイへの修学旅行（第7回目）
2月23日	第59回卒業式

(4) 平成24年度の主な行事予定

4月7日	入学式
6月15日～16日	松聖祭（文化の部）
6月19日	〃 （体育の部）
8月1日・23日	学校見学会
8月28日～30日	兵庫県私立中学・高等学校連合会主催 第7回兵庫私立中学・高等学校展（合同説明会）大丸神戸店
1月20日～25日	2年生 ハワイへの修学旅行（第8回目）
2月22日	第60回卒業式

湊川短期大学附属幼稚園

(1) 子育て支援

①学園独自の事業

- ・ 2歳児保育＜あいあいルーム・つぼみ教室・いちご教室・一時預かり わくわくルーム＞ 有料

平成23年度園児数

西舞子幼稚園	親子同伴	13名	
神陵台幼稚園	親子同伴	10名	
北摂第一幼稚園	親子同伴 (木)	10組20名	子どもだけ (火) 13名
北摂中央幼稚園	親子同伴 (木)	42名	子どもだけ 27名
北摂学園幼稚園	親子同伴 2歳児 (月)	25名	子どもだけ 3歳児 (火) 28名 わくわくルーム 1歳以上1日5名

- ・ 小学校はじめ地域の人たちとの交流事業

小学校・中学校・高校・大学・老人クラブ・施設・自治会

②県の事業

- ・ 預かり保育（保育推進事業） 有料

早朝・延長・休業日 7:00～19:00

月曜日・祝日・8月12日～18日・12月28日～1月5日を除く毎日実施

- ・ わくわく陽だまり活動（わくわく幼稚園） 教育費等実費徴収

就学前未就園児（満3歳～5歳）を同年齢のクラスに入れて幼稚園生活を経験させる。

年間48日以上、1日2時間以上。

- ・ 幼稚園幼児教育相談所開設

年間72日

- ・ 親子学級

年間14回以上

- ・ すこやか広場（三田園）

③神戸市の事業

- ・ ふれあい・すこやか広場（神戸園）

月に2回程度

④三田園の事業

- ・ 北摂学園幼稚園が三田市地域子育て支援センター拠点園になっている。
- ・ 北摂学園幼稚園と北摂中央幼稚園が三田市地域子育てステーション指定園になっている。

⑤特別支援教育推進事業

- ・県・市の援助で、特別支援が必要な子どもの為に必要な人的配慮をしたり、アドバイザーやコーディネーターの助言や指導を受けたりしている。

(2) 附属幼稚園・保育園職員研修

回数	年 月 日	研 修 内 容	参加人数
1	H23、8、1	「幼稚園教育について」 ～実践をふまえて～	43名
2	H23、7、26～27	合同研修会	43名

※第1回目はキッズポート保育園と合同研修。

※その他、県主催、市主催、県私立幼稚園協会主催、市私立幼稚園主催の研修が、設置者・園長・主任・10年目・一般・新任者対象等、多数あり、それぞれの研修会に参加している。

(1) 在籍状況(定員70名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	4	5	6	9	11	11	11	11	11	11	11	11	112
1歳児	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
2歳児	14	14	14	14	14	14	14	14	15	15	15	15	172
3歳児	14	14	14	14	14	14	14	15	15	15	15	15	173
4歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
5歳児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
計	76	77	78	81	83	83	83	84	85	85	85	85	985
入所率	109%	110%	111%	116%	119%	119%	119%	120%	121%	121%	121%	121%	117%

* 4月2日現在は定員の115%以下しか受入できない。(国よりの通達)

* 5月1日より定員の120%以上の受入可能。但し、通年平均で120%を超える入所数が2年続くと定員増の申請を取らなくてはならない。

(2) 子育て支援事業

- ・地域子育て支援センター事業の体験保育(0, 1歳児)を16回実施した。
- ・三田市子育てステーション事業を毎月1回実施した。
- ・兵庫県委託事業の子育てすくすく相談事業は年72回行い、乳幼児応援事業を96回行った。
- ・障害児保育の受け入れ園になったが、今年度は該当児無し。

(3) 職員研修

- ・新任研修、附属6園研修、三同教、阪神同教、むつほ会研修、体育あそび講習会、造形教育、カウンセリング、教育フォーラム、子育てフォーラム、特別支援研修、給食施設協議会、児童虐待防止、運動あそび、特別支援教育、保幼小中連携研修等を実施した。

(4) 購入・修繕等

- ・外壁の塗り替え、コーキング、タイル、デッキ等を改修した。
- ・大型総合遊具の柱が腐ったため、取り替えた。

(5) 異年齢交流・連携事業活動

- ・とらいやるウィーク2校、篠山鳳鳴高校体験保育、湊川短期大学「湊川のあゆみ」すずかけ台小学校との交流会、全国花のまちづくり大会に出展(奨励賞を頂く)
- よこやま保育園、北摂中央幼稚園、地域子育て家庭との交流、保育士養成校の保育実習生受け入れ、有馬高校ボランティア等を実施した。

(6) 広報・社会活動

- ・園長: 多世代交流館ふらっと「子育てすくすく相談」講師
子育てフォーラム実行委員
社会福祉法人 桂樹会理事
三田給食施設競技会保育所・幼稚園・学校部会長
日本保育学会員
全国私立保育園保育研究兵庫大会 分科会幹事
湊川短期大学専攻科非常勤講師・短大ゲスト講師

(7) 園内研究(委員会)活動

- ・人権研究委員会、ひやりハット委員会、幼児保育会議、乳児保育会議
- ・離乳食会議、給食委員会等を行った。

(その他) 馬越 美佳主任保育士 三田人権教育理事を就任した。

下村 恵里 保育士 阪神同和教育大会で研究発表を行った。

2 事業の概要

1 平成23年度の主な事業

(法人)

学園案内掲示板修理	598,500	(有)シーテック
相野荘地上デジタル導入工事	494,000	わくわくハウスギン
学生寮寮母室改修工事	5,250,000	但南建設(株)
警備員室整備工事	2,730,000	但南建設(株)
警備員室水栓増設工事	103,950	但南建設(株)
本館北側渡り廊下雨漏り改修工事	308,700	山陽建材工事(株)
事務局2階トイレ便座取替工事	111,696	(有)なべい設備商会
事務局職員用パーソナルコンピュータ購入 1台	105,000	(株)さくらKCS
事務局職員用パーソナルコンピュータ購入 2台	247,023	ミキ通設(株)
学園内防犯カメラ設置 3台	534,000	総合警備保障(株)
防犯カメラ用レコーダー設置	138,000	総合警備保障(株)

(短大)

131教室LAN配線工事	315,000	(株)電翔
3号館専攻科教室コンセント改修工事	115,000	(有)花崎電気工事
学生部空調修理工事	252,000	但南建設(株)
短大校舎棟表示板取替工事	393,750	(有)シーテック
電動スクリーン・蛍光灯取付	114,030	ミキ通設(株)
本館サーバー・5号館放送設備修理工事	140,700	ミキ通設(株)
校舎窓網戸取付	142,800	但南建設(株)
各教室空調機点検清掃	236,685	(株)エコプラン
消防設備改修工事	336,636	三住管財(株)
本館2階トイレ便座取替修理	111,695	(有)なべい設備商会
教室黑板張替修理	163,380	オージャ商事(株)
保健室修理	200,000	但南建設(株)
図書館カーペット張替(寄付)	798,000	キハラ(株)
学園東側通路配管漏水修理	129,150	(有)なべい設備商会
プロジェクター天吊り取付工事	150,234	オージャ商事(株)
駐車場路面ライン引き	105,000	但南建設(株)
学生会館消防設備修理	122,678	三住管財(株)
音楽授業用アップライトピアノ購入(4台)	1,881,600	(株)三字屋楽器店
短大北側出入口門扉取付	336,000	但南建設(株)
131教室パーソナルコンピュータ設置(43台)	4,568,750	(株)電翔
131教室サーバー設置(2台)	1,104,076	(株)電翔
131教室プロジェクター購入(2台)	659,820	(株)電翔
4号館茶室空調機取付	264,000	(有)花崎電気工事
図書館用家具購入	216,300	(株)大東
パーソナルコンピュータ購入(3台)	524,853	(株)大塚商会
学生部用FAX購入	186,900	第一電子(株)
多目的教室用パーソナルコンピュータ設置(寄付)	555,030	マンマシン(株)
図書館用閲覧テーブルほか(寄付)	3,584,280	キハラ(株)
プロジェクター購入(寄付)	149,100	(株)インテリアかとう
図書館電気湯沸器取付	105,000	(有)なべい設備商会
講義用椅子購入(82脚)	658,460	愛知
講義用机購入(27脚)	453,600	アイリスTセ(株)
プロジェクター購入	149,100	オージャ商事(株)

(学 寮)

翠光寮揚水ポンプ取替	200,665	(有)なべい設備商会
学生寮消防設備修理工事	275,686	三住管財(株)

(高 校)

機械警備変更工事	315,000	セコム(株)
東館放送設備修繕他	186,375	三日月建設(株)
記念プール更衣室床張替	126,000	三日月建設(株)
職員室コンセント回路修理	123,165	アルファ電機
東館屋上貯水槽塗装	351,750	(有)ミネ工業
電話幹線工事	800,000	ミキ通設(株)
総合グラウンド倉庫廻側溝工事	418,950	但南建設(株)
総合グラウンド監督室電源配線工事	272,632	アルファ電機
硝子飛散防止フィルム	299,250	前中硝子店
記念体育館・東館改修工事	24,675,000	山陽建材工事(株)
プール逆洗水処理設備工事	2,418,880	(有)なべい設備商会
バスケットライン変更	840,000	奥アンツーカ(株)
保健室パソコン修理	101,850	リコージャパン(株)
東校舎煙突復旧工事	231,000	山陽建材工事(株)
総合グラウンド黒土	147,000	阪神園芸(株)
記念体育館外灯漏電修理	115,000	サイワキ無線
グラウンド看板取替	131,250	塩谷建設(株)
トイレクリーンドライカバー取替等	135,450	三日月建設(株)
外部汚水つまり除去	235,725	(有)なべい設備商会
気中開閉器更新工事	373,716	東山電気工事
クラヴィノーバほか修理	158,470	森岡楽器
グラウンド用黒土	344,400	阪神園芸(株)
東校舎揚水ポンプ取替	518,000	(有)なべい設備商会
壁面固定式バスケットゴール一式	1,170,750	ピジョンスポーツ
ストリングマシン	154,000	(株)アプローチ
総合グラウンド監督室エアコン	182,805	アルファ電機
ヤマハコンサートバスドラム	336,000	森岡楽器
被服室エアコン取付	1,680,000	(株)アフェクションワーク
ヤマハマーチングスネアドラムセット	162,960	森岡楽器
外野ノック専用マシン	430,000	コスモスポーツ
ヤマハハーモニーディレクター	141,000	森岡楽器
プロジェクター一式(卒業記念品)	1,050,000	リコージャパン(株)
パワーテント2張(卒業記念品)	254,835	園田テント
教員用パソコン	166,530	(株)大東
職員用パソコン	145,635	リコージャパン(株)

(西舞子幼稚園)

トイレ等修理	360,000	ケーアイホーム
水道配管漏水修理	149,205	(株)吉井管工業所
池修理	186,000	ケーアイリビング
東館ベランダ修理	378,000	三日月建設(株)
倉庫新築工事	6,090,000	三日月建設(株)
屋外倉庫屋根設置	420,000	三日月建設(株)
パーソナルコンピュータ購入	114,800	ミドリ電化
ロッカー購入	105,000	学研
引出棚購入	218,000	学研
園児用椅子購入	280,000	学研

(神陵台幼稚園)

正門横通用門扉取替	150,000	藤村工務店
プールシャワー取替修理ほか	181,440	喜井工務店
分電盤取替修理	313,950	(有)花崎電気工事
園庭改修工事	2,147,250	青野スポーツ施設(株)
屋外スリッパ取替修理(寄付)	150,000	ジャクエツ
駐車場拡張工事	910,000	ケイアイリビング
パーソナルコンピュータ購入	208,110	エフソン
保育室空調機設置	2,276,600	東芝キャリア(株)
和室空調機設置	229,000	東芝キャリア(株)
園児用椅子購入 53脚(寄付)	233,200	神戸学習社

(北摂第一幼稚園)

2階壁修理	173,250	三日月建設(株)
施設改修等工事	684,180	但南建設(株)
園庭進入路舗装工事	610,000	但南建設(株)
保育室用下駄箱購入	278,250	三日月建設(株)
こども園用布団収納棚購入	150,000	(株)ジャクエツ神戸店
厨房室空調機設置	1,050,000	(株)クリマテック
大型箱積木(ハーフ)購入	240,000	(株)ひかりのくに北摂
大型箱積木購入	480,000	(株)ひかりのくに北摂

(北摂中央幼稚園)

砂場用砂搬入	133,350	三日月建設(株)
プール用パッキンほか	132,650	(株)ジャクエツ神戸店
和室空調機設置	206,850	(有)花崎電気工事
遊戯室間仕切用パネル設置	1,890,000	三日月建設(株)
遊戯室用アンプ購入	260,000	(株)ジャクエツ神戸店
行事用フライヤー購入	105,000	(株)ジャクエツ神戸店ほか
行事用ホップコーン機購入	110,000	(株)ジャクエツ神戸店ほか

(北摂学園幼稚園)

保育室クロス張替ほか修理	358,050	三日月建設(株)
遊具(フワカッパ)修理	350,000	(株)ジャクエツ神戸店
アンパンマン掛け時計購入	145,000	フレール館
食器消毒保管庫購入	250,000	タニコ(株)
子育て支援用平均台購入	285,000	フレール館
ワイヤレスアンプ購入	165,000	(株)ジャクエツ神戸店

(キッズポート保育園)

キッズポート施設改修工事	5,985,000	三日月建設(株)
屋外水栓改修工事	220,500	三日月建設(株)
遊具ジャングルジム塗装工事	262,500	三日月建設(株)
園庭周囲土留めブロック積み工事	241,500	三日月建設(株)
総合遊具ピッキオ修理	1,155,000	(株)ジャクエツ神戸店

財務の概要

学校法人 湊川相野学園

◇ 計算書類の読み方 ◇

学校会計の収支計算は、企業の損益計算に近い計算構造の消費収支計算と、負債性収入（借入金等）及び資産取得に要した支出も含めた資金の流れを明らかにする資金収支計算があります。

消費収支計算では、授業料等の負債とならない収入を「帰属収入」といい、ここから資産の取得（施設・設備の購入）相当額等を基本金組入額として控除した額を「消費収入」としています。

この消費収入は、人件費、減価償却額を含めた教育研究経費および管理経費、借入金利息等、当年度で消費してしまう消費支出に充てます。消費収支計算は、この消費収入と消費支出の均衡状態を明らかにすることを目的としています。もし、このバランスがとれず消費支出超過（赤字）ということになれば、健全な財政状態とはいえません。赤字解消に努力しなければ、教育・研究活動に支障をきたすことになりかねません。

一方、資金収支計算は、その年度の教育・研究諸活動に対応する資金の使途（資金支出）とこれに対する資金の調達（資金収入）のすべてを明らかにしたものです。

通常の研究教育に関わる収入・支出とともに、施設の建設や借入金等も含んだ全ての資金を伴う収入・支出が掲載されており、大まかな区分ではありますが学校にどういう収入がありこれをどう使っているか、また、資金繰りの健全性があるかを表しています。

基本金組入れは、学校がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持することを要求されていることから、基本金対象資産として定められた資産相当額は、明確に区分し、消費支出に充てるべきでないという学校法人会計の基本的な考え方に基づく会計処理です。

この考え方から、前述のとおり基本金は、帰属収入（＝借入金等のように学校の負債となる収入以外の収入）から基本金対象となる資産相当額を基本金組入額として控除して組入れます。更に、消費収支計算において、消費収入として帰属収入から基本金組入額を控除しても、なお消費支出と均衡することが求められます。

ただし、固定資産の取得が借入金による場合は、その収入が帰属収入とならないため、取得年度では基本金組入れを行わず、帰属収入で借入金を返済したとき、その都度組入れることになっています。

なお、基本金および基本金の対象となる資産は、具体的に次のものをいいます。

① 第1号基本金

施設・設備などの固定資産（図書を含む）の取得額

② 第2号基本金

将来の施設取得等のために収受した寄付金等を、あらかじめ計画的に積み立てる金銭等資産の額

③ 第3号基本金

奨学金等の基金として保持し運用する金銭等資産の額

④ 第4号基本金

恒常的に保持すべき資金（消費支出の1カ月分）

以上のように、基本金には、必ず対応する資産がありますが、基本金自体は何らの資産ではありません。基本金は、学校が継続して維持すべき資産を概念的に金額で表した規模ということになります。

平成23年度決算の概要

資金収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位 千円)

支出の部				収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,162,756	1,167,403	△4,647	学生生徒等納付金収入	1,071,198	1,072,723	△1,525
教育研究経費支出	282,234	284,698	△2,464	手数料収入	35,484	35,667	△183
管理経費支出	163,663	168,309	△4,646	寄付金収入	13,119	13,513	△394
借入金等利息支出	974	974	0	補助金収入	554,576	662,805	△108,229
借入金等返済支出	6,660	6,660	0	資産運用収入	38,655	37,908	747
施設関係支出	11,427	11,701	△274	資産売却収入	399,700	399,700	0
設備関係支出	35,635	35,998	△363	事業収入	138,399	33,758	104,641
資産運用支出	550,100	550,118	△18	雑収入	61,158	63,156	△1,998
その他の支出	268,963	366,226	△97,263	前受金収入	238,892	272,417	△33,525
予備費	200	0	200	その他の収入	241,590	330,473	△88,883
資金支出調整勘定	△45,691	△83,503	37,812	資金収入調整勘定	△312,282	△326,695	14,413
次年度繰越支払資金	1,841,134	1,884,407	△43,273	前年度繰越支払資金	1,797,566	1,797,566	0
支出の部合計	4,278,055	4,392,991	△114,936	収入の部合計	4,278,055	4,392,991	△114,936

消費収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位 千円)

消費支出の部				消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異	科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	1,139,632	1,234,217	△94,585	学生生徒等納付金	1,071,198	1,072,711	△1,513
教育研究経費	407,317	414,357	△7,040	手数料	35,484	35,667	△183
管理経費	182,597	186,958	△4,361	寄付金	13,119	14,033	△914
借入金等利息	974	974	0	補助金	554,576	662,839	△108,263
資産処分差額	0	962	△962	資産運用収入	38,655	37,920	735
徴収不能引当金繰入額	0	507	△507	資産売却差額	0	600	△600
消費支出の部合計	1,730,520	1,837,975	△107,455	事業収入	138,399	33,758	104,641
当年度消費収入超過額	82,691	40,497		雑収入	15,502	63,156	△47,654
当年度消費支出超過額	0	0		帰属収入合計	1,866,933	1,920,684	△53,751
前年度繰越消費収入超過額	556,371	556,372		基本金組入額合計	△53,722	△42,211	△11,511
基本金取崩額	0	33		消費収入の部合計	1,813,211	1,878,473	△65,262
翌年度繰越消費収入超過額	639,062	596,902					

補助金の増加が発生したのは、保育所会計基準の変更に伴う科目処

賃借対照表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位 千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	6,789,074	6,739,108	49,966
(1)有形固定資産	3,936,328	4,036,390	△100,062
(2)その他の固定資産	2,852,745	2,702,717	150,028
流動資産	1,944,727	1,853,614	91,113
合 計	8,733,801	8,592,722	141,079

その他の固定資産が増加したのは、有価証券の購入です。
流動資産が増加したのは、

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	231,137	172,114	59,023
流動負債	388,595	389,247	△652

第1号基本金	7,406,167	7,363,989	42,178
第4号基本金	111,000	111,000	0

消費収支差額	596,902	556,372	40,530
--------	---------	---------	--------

合 計	8,733,801	8,592,722	141,079
-----	-----------	-----------	---------

過去三年の財務の推移表

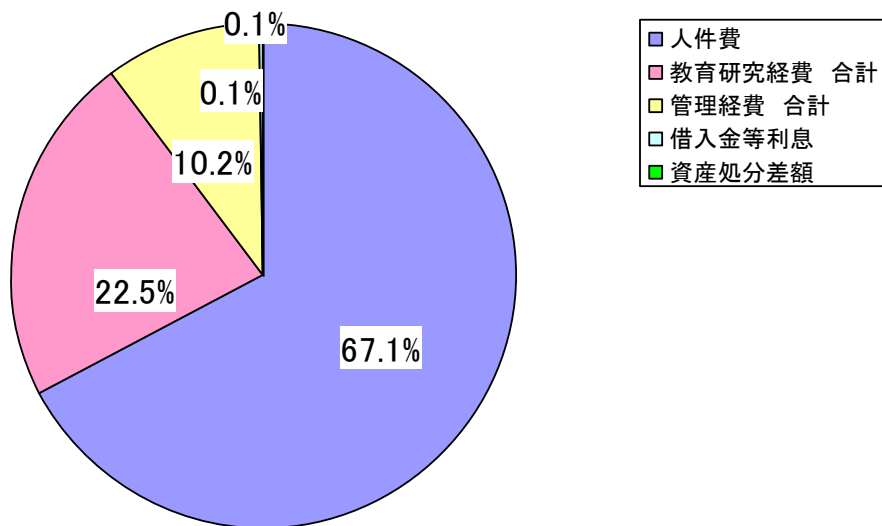
単位 千円

消費収支計算書	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
	短大299名 高校915名 幼稚園874名 保育所76名			短大333名 高校957名 幼稚園822名 保育所76名			短大344名 高校1,000名 幼稚園834名 保育所77名		
大科目	金額	比率	備考	金額	比率	備考	金額	比率	備考
学生生徒納付金	979,950	54.3%		1,040,330	56.0%		1,072,711	56.0%	
手数料	32,780	1.8%		34,340	1.9%		35,667	1.9%	
寄付金	9,504	0.5%		9,523	0.5%		14,033	0.5%	
補助金	541,606	30.0%		556,910	30.0%		662,839	30.0%	
資産運用収入	56,630	3.1%		32,142	1.7%		37,920	1.7%	
資産売却差額	19,994	1.1%		1,160	0.1%		600	0.1%	
事業収入	143,521	8.0%		152,318	8.2%		33,758	8.2%	
雑収入	19,752	1.1%		30,265	1.6%		63,156	1.6%	
帰属収入合計	1,803,737	100.0%		1,856,989	100.0%		1,920,684	100.0%	
基本金組入額合計	△90,200	-5.0%		△85,918	-4.6%		△42,211	-2.3%	
消費収入合計	1,713,537	95.0%		1,771,071	95.4%		1,878,473	97.8%	
人件費	1,096,395	60.8%		1,083,692	58.4%		1,234,217	64.3%	
(教育研究経費支出)	203,842	11.3%		210,312	11.3%		233,475	12.2%	
(奨学費支出)	44,928	2.5%		53,051	2.9%		51,223	2.7%	
(減価償却額)	126,204	7.0%		125,789	6.8%		129,659	6.8%	
教育研究経費 合計	374,974	20.8%		389,152	21.0%		414,357	21.6%	
(管理経費支出)	165,994	9.2%		155,568	8.4%		168,309	8.8%	
(減価償却額)	16,803	0.9%		18,425	1.0%		18,649	1.0%	
管理経費 合計	182,797	10.1%		173,993	9.4%		186,958	9.9%	
借入金等利息	1,407	0.1%		1,191	0.0%		974	0.1%	
資産処分差額	66,856	3.7%		84,060	4.5%		962	0.1%	
徴収不能引当金繰入額	0	0.0%		962	0.0%		507	0.0%	
消費支出合計	1,722,429	95.5%		1,733,050	93.3%		1,837,975	95.7%	
当年度消費収入超過額	△ 8,892			38,021			40,497		
前年度繰越消費収入超過額	527,246			518,351			556,372		
基本金取崩額	0			0			33		
翌年度繰越消費収入(支出)超過額	518,354			556,372			596,902		

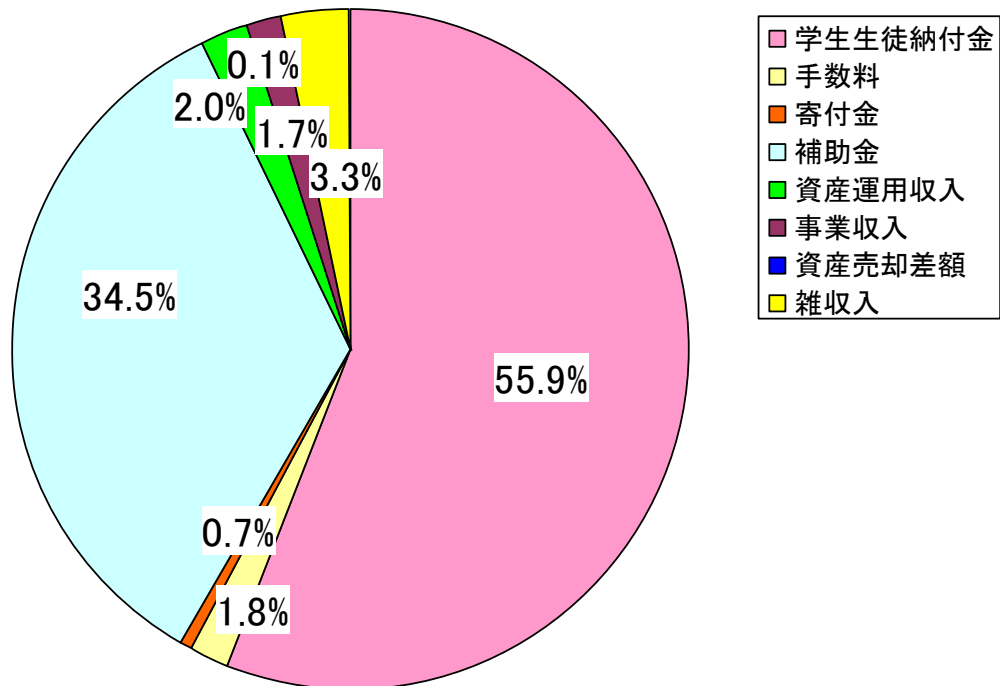
単位 千円

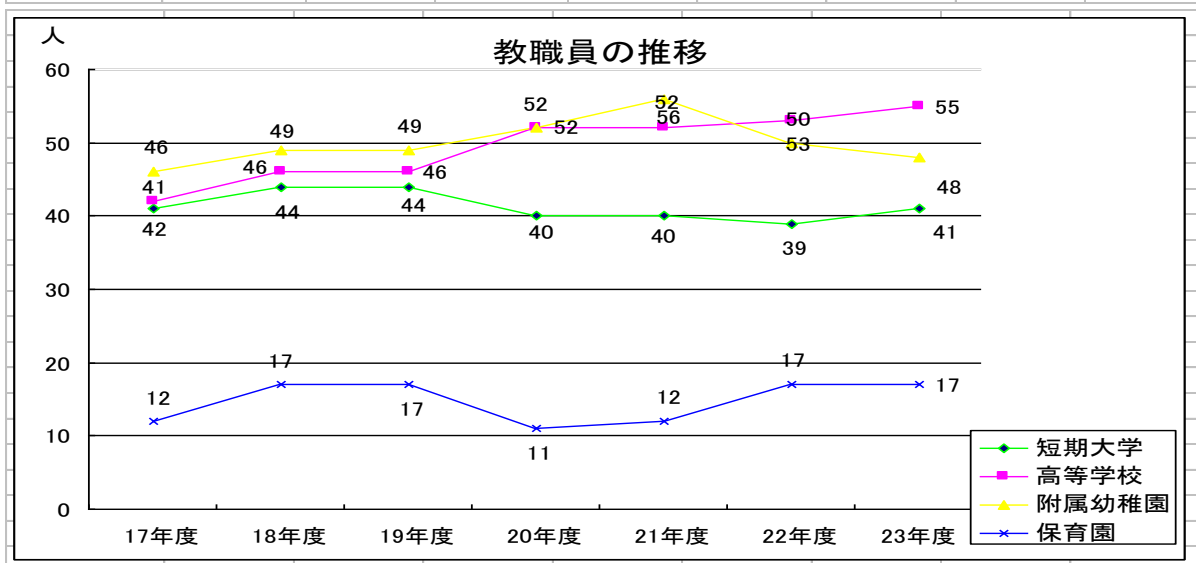
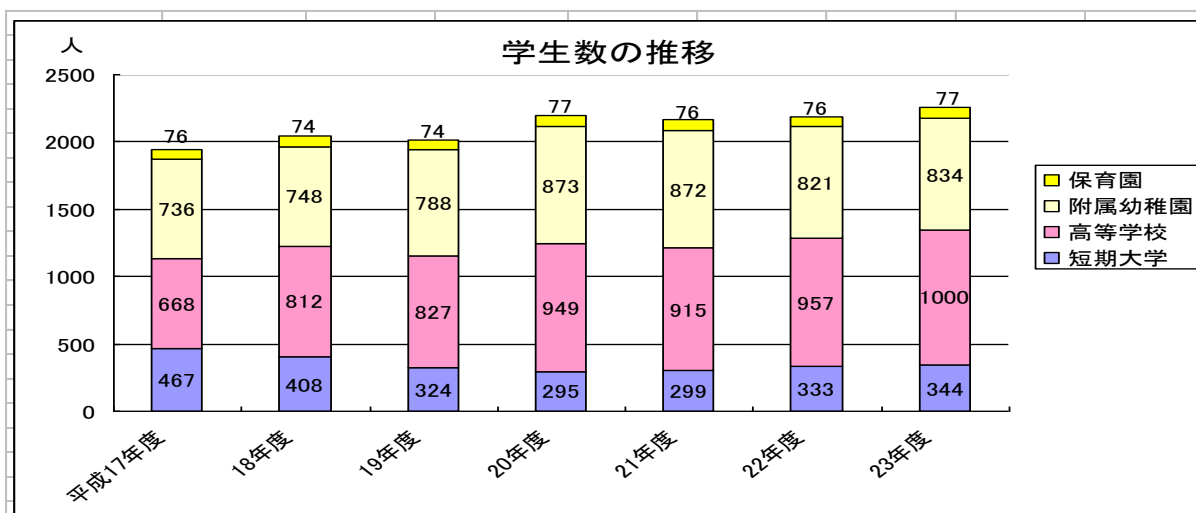
資金収支計算書	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
大科目	金額	比率	備考	金額	比率	備考	金額	比率	備考
学生生徒納付金収入	979,950	22.9%		1,040,330	27.0%		1,072,723	24.4%	
手数料収入	32,780	0.8%		34,340	0.9%		35,667	0.8%	
寄付金収入	9,476	0.2%		9,493	0.2%		13,513	0.3%	
補助金収入	541,606	12.7%		556,910	14.5%		662,805	15.1%	
資産運用収入	56,630	1.3%		32,142	0.8%		37,908	0.9%	
資産売却収入	949,457	22.2%		97,400	2.5%		399,700	9.1%	
事業収入	143,521	3.4%		152,318	4.0%		33,758	0.8%	
雑収入	28,747	0.7%		51,129	1.3%		63,156	1.4%	
前受金収入	263,034	6.2%		266,547	6.9%		272,417	6.2%	
その他の収入	386,901	9.1%		282,924	7.4%		330,473	7.4%	
資金収入調整勘定	△274,864	-6.4%		△319,624	-8.3%		△326,695	-7.3%	
前年度繰越支払資金	1,155,246	27.0%		1,649,222	42.8%		1,797,566	40.9%	
資金収入合計	4,272,484	100.0%		3,853,131	100.0%		4,392,991	100.0%	
人件費	1,098,399	25.7%		1,118,063	29.0%		1,167,403	26.6%	
教育研究経費支出	248,770	5.8%		263,363	6.9%		284,698	6.9%	
管理経費支出	165,994	3.9%		155,568	4.0%		168,309	3.8%	
借入金等利息支出	1,407	0.0%		1,191	0.0%		974	0.0%	
借入金等返済支出	6,660	0.2%		6,660	0.2%		6,660	0.2%	
施設関係支出	33,369	0.8%		70,042	1.8%		11,701	0.3%	
設備関係支出	38,296	0.9%		24,177	0.6%		35,998	0.8%	
資産運用支出	659,138	15.4%		200,132	5.2%		550,118	12.5%	
その他の支出	412,424	9.7%		300,333	7.8%		366,226	8.3%	
資金支出調整勘定	△41,194	-1.0%		△83,964	-2.2%		△83,503	-2.3%	
次年度繰越支払資金	1,649,221	38.6%		1,797,566	46.7%		1,884,407	42.9%	
資金支出合計	4,272,484	100.0%		3,853,131	100.0%		4,392,991	100.0%	

平成23年度 消費支出構成比率



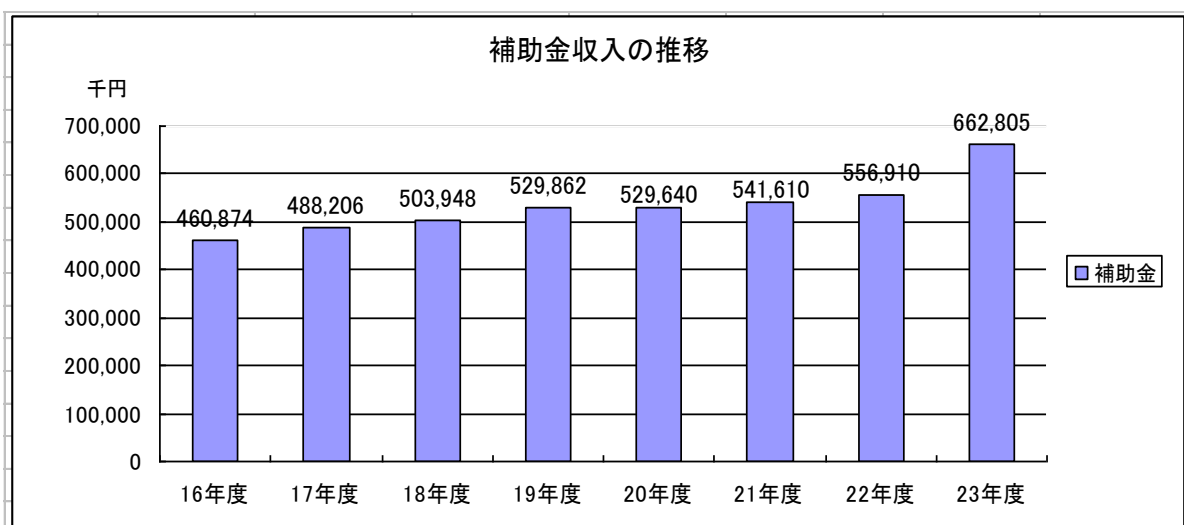
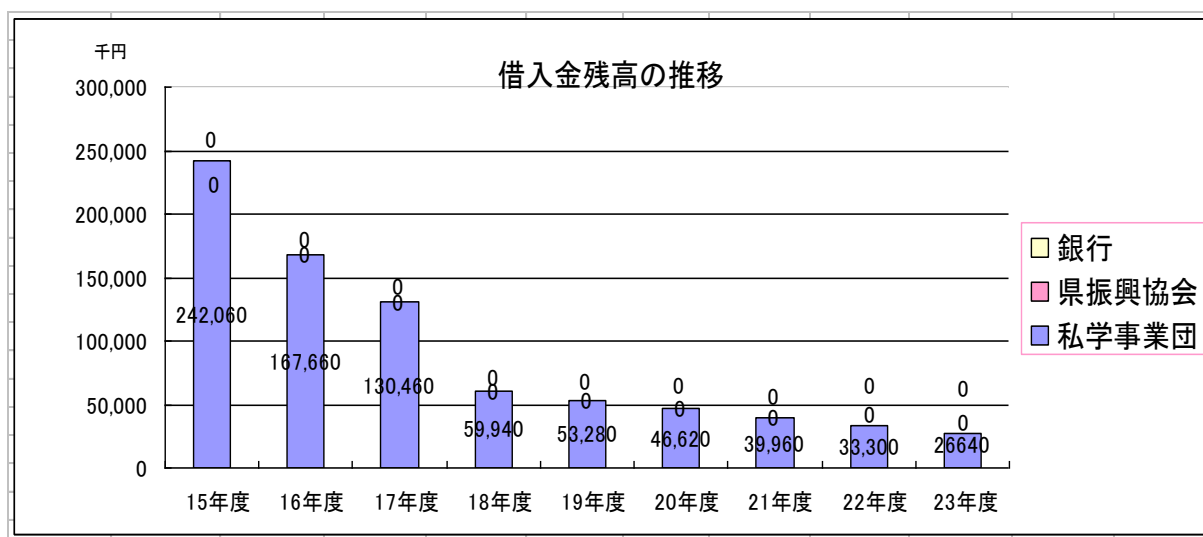
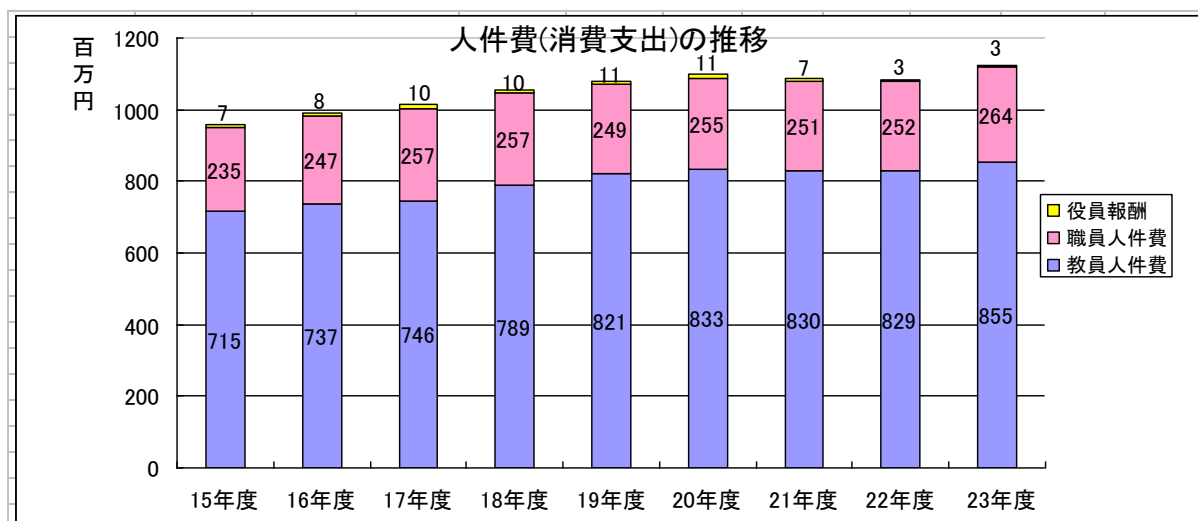
平成23年度 帰属収入の構成比





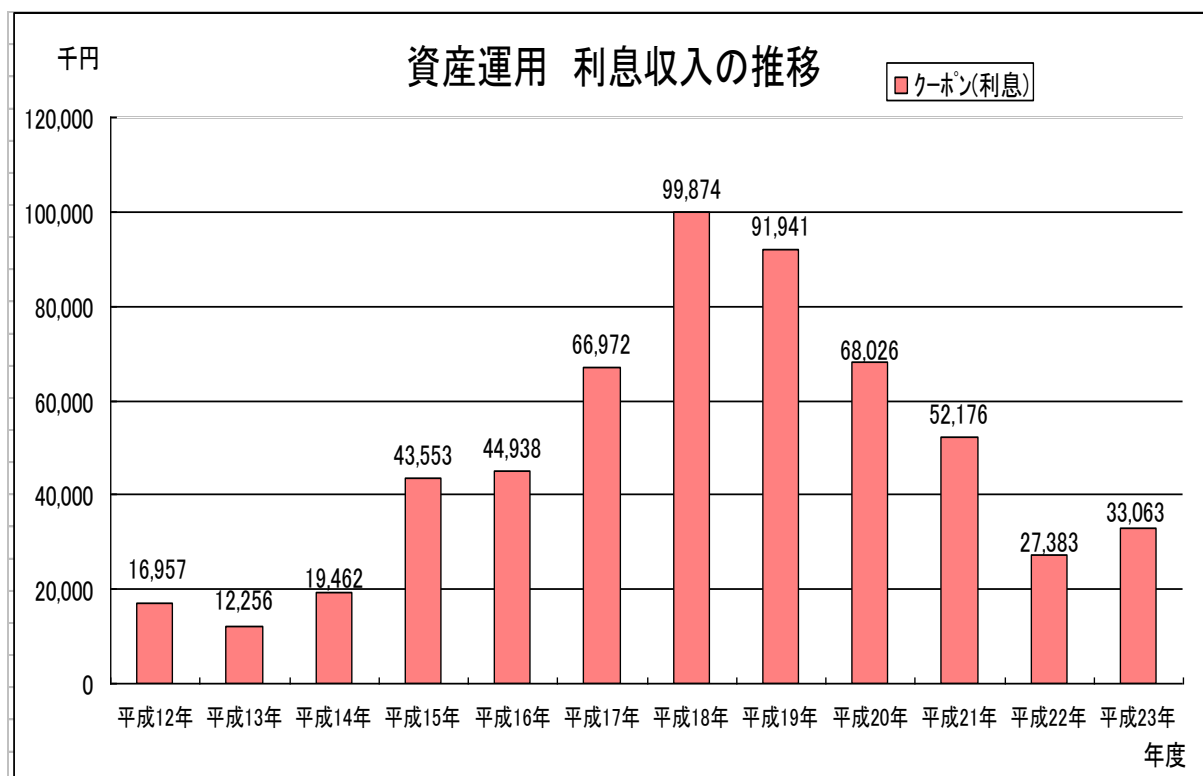
◆◆ 主要財務比率の経年比較表 ◆◆

比 率	算式(×100)	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度決算
人件費比率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	60.7	60.8	58.4	64.3
人件費依存率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	111.0	111.9	104.2	115.1
教育研究経費支出	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	20.9	20.8	21.0	21.6
管理経費支出	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	9.8	10.1	9.4	9.7
消費支出比率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	93.0	91.4	88.9	95.7



	クーポン(利息)
平成12年度	16,957,225
平成13年度	12,256,109
平成14年度	19,462,014
平成15年度	43,553,011
平成16年度	44,938,498
平成17年度	66,971,812
平成18年度	99,874,069
平成19年度	91,941,463
平成20年度	68,026,390
平成21年度	52,175,974
平成22年度	27,382,548
平成23年度	33,063,155
合 計	576,602,268

運用開始年度



平成24年 5 月 14 日

監 査 報 告 書

学校法人 湊川相野学園

理事長 浅 井 祐 子 殿

学校法人 湊川相野学園

監 事 下 山 隆 一 郎 印

監 事 山 野 上 素 充 印

私たちは、学校法人湊川相野学園の監事として、私立学校法第37条4項に基づいて同学園の平成23年度(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)における計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表並びに附属明細表)及び理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準(文部省第18号)に準拠しており、学校法人湊川相野学園の平成24年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為、または法令、もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。